



# グリーンノート



平成30年

1月号

No. 141

発行：平成30年1月20日／公益財団法人 福岡市緑のまちづくり協会

## \*目次\*

- ・緑のコーディネーター意見交換会のお知らせ 1
- ・「一人一花」運動 始動！
- ・お正月のミニ寄せ植え 2  
〈中央区 南当仁公民館〉
- ・ペットボトルハンギング 2  
〈南区 三宅公民館〉  
〈中央区 鳥飼公民館〉
- ・高齢者福祉施設や特別支援学校でハンギングバスケットづくり 3  
〈園芸福祉ふくおかネット〉
- ・お正月飾りの苔玉づくり 4  
〈片江市民緑地 リーソメイトの会〉
- ・水源の里で「アジサイ植樹祭」 4  
〈野河内往環の会〉
- ・連載④ 5  
地域の森・花づくり活動団体
- ・植物園からのお知らせ 6
- ・グリーンノートに投稿ください



## 投稿記事のしかた

本誌に記事を載せたい方は記事内容を書面（メール可）で提出してください。  
2月号（2月20日前後発行）への投稿締切は2月10日です。



（公財）福岡市緑のまちづくり協会

☆みどり課☆

TEL：822-5832

FAX：822-5848

Mai：higotani.e@midorimachi.jp

あけましておめでとうございます

本年もよろしくお願い申し上げます。

事務所一同



平成29年度

## 緑のコーディネーター意見交換会

【日時】平成30年2月18日(日)

(1) 意見交換会 14:00～16:00(受付13:30から)

(2) 懇親会 意見交換会終了後～(17:30終了) 参加費 500円

【場所】福岡市役所 15階

福岡市中央区天神

\*詳細は別紙をご覧ください。

【問い合わせ先】（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課 倉橋・安武

TEL:822-5832 FAX:822-5848

## 参加者募集



ひとり ひととはな

## 「一人一花」運動 始動！

～花と緑があふれ、豊かな心が育まれるまちへ～

大都市でありながら、身近に豊かな自然があること、これも福岡市の魅力の一つです。

さらに、日々の暮らしの舞台が美しい花と華やかな緑で彩られれば、少しだけ心が豊かになり、都市の魅力はもっと高まります。

公共空間から民有地、個人宅まで、ありとあらゆる場所で、市民や企業一人ひとりが、そして行政が、オールフクオカで各々の役割分担のもと、花と緑を育て、彩りや潤いにあふれ、おもてなしと豊かな心が育まれるまち「フラワーシティ福岡」を創る取り組み、それが『一人一花』運動です。

『一人一花！』『一企業一花壇！』を合言葉に、

みんなで福岡を花と緑いっぱいのまちにしていきます。



<1月4日>

区役所の窓口や待合スペースに花の装飾を開始！！

「一人一花」運動の第1弾として、区役所へ来訪される市民の方へおもてなしの心を花で表現するため、窓口や待合スペースなどに鉢花等の展示を開始しました。また、市民の方や職員が制作した作品の展示も行っています。



<今後のスケジュール>

2月頃

市民との共働による区役所花壇 リニューアル

企業協賛による花壇づくり 募集開始

春

「一人一花」運動キックオフイベント



区役所花壇 リニューアル後（イメージ）

【問い合わせ先】

福岡市住宅都市局みどり推進課 電話：711-4424



## お正月のミニ寄せ植え ■中央区 南当仁公民館

《報告 緑のコーディネーター・吉松晃子さん》

【日時】12月26日(火) 13:30~15:30

【場所】中央区 南当仁公民館

【講師】吉松晃子

【参加人数】30名

【参加費】400円

公民館主催のシニア向けカフェタイムにお邪魔して、お正月のミニ寄せ植えを皆さんと楽しみました。

今回の講座は、森の団体「わたしの木」さんが提供してくださった竹の器に、葉牡丹・ピオラ・初雪カズラの苗を植え込んで、水引を飾りました。

地域包括センターの方も参加され、元気な歌・体操に始まり、寄せ植えの後は、お茶おやつで地域の交流、お喋りの花も咲いていました。ご参加の皆さん方の、イキイキとした表情、活気あふれる会場の雰囲気がとても印象的で、皆さん笑顔が輝いていて、私も嬉しくなりました。



楽しい雰囲気の中、作品が完成しました



竹の器に植え込みします



水引を飾って、ステキな飾りが完成



寄せ植えの後も楽しい時間が続きます♪

↑「わたしの木」さん提供の竹の器



## ペットボトルハンギング

■南区 三宅公民館／中央区 鳥飼公民館

《報告 緑のコーディネーター・石井康子さん》

【日時】12月6日(水) 13:30~15:30

【場所】南区 三宅公民館

【講師】石井康子

【参加人数】26名

【参加費】600円

【日時】12月7日(木) 10:00~12:00

【場所】中央区 鳥飼公民館

【講師】石井康子

【参加人数】20名

【参加費】300円(公民館からの補助あり)



↑皆さん真剣な眼差しです★  
(三宅公民館)

南区三宅地区は私が住んでいる地域です。緑のまちづくり協会を通して知り合いの主事さんから「ペットボトルハンギング作り」の依頼がありました。

中央区鳥飼地区は花のまちづくりボランティア活動が盛んな地域です。今回の講座は9月の「ペットボトルハンギング作り」が好評だったので2回目となりました。

「エコ、簡単、素敵」と3拍子揃った作品は子どもから大人まで手軽に作れるメリットがあります。毎回、ペットボトルの容器作りから始めます。

今回は両会場ともに、パンジー2個、アリッサム1個、そしてヘデラを散らして植えました。

華やかな作品完成後は、参加者の素敵な「花笑み」とともにクリスマスティータイムとなりました。

春には地域にたくさんの花と皆様の笑顔が咲くことでしょう。

これからも地域の「花笑み」活動のお手伝いができるとう幸いです。



華やかな作品が出来ました  
(鳥飼公民館)





# 高齢者福祉施設や特別支援学校でハンギングバスケットづくり

## 園芸福祉ふくおかネット



〈報告 緑のコーディネーター・黒瀬恵子さん〉

【場所】高齢者福祉施設(5カ所)、特別支援学校(3カ所)

【内容】ハンギングバスケットづくり体験

農林水産省国産花きイノベーション事業の実施主体である花あふれるふくおか推進協議会より、平成27年度から園芸福祉ふくおかネットが福祉園芸体験事業の依頼を受け、実施している県内の福祉施設でのハンギングバスケットづくり体験も昨年の12月で3年目を終えることができました。3年目は、特別支援学校でも福祉園芸体験を実施して欲しいという事で、県内5ヶ所の高齢者福祉施設利用者さんと3ヶ所の特別支援学校の生徒さんにもビオラの花を使ったハンギングバスケットづくりを体験していただきました。

高齢者福祉施設では、容器側面のスリット部分にあらかじめ8個のビオラの花を植えて下準備しておき、利用者さんには天部に4個のビオラの花を植えて完成させて達成感を味わって頂きますが、特別支援学校では、生徒さんの障がいの状態及び特性等を十分考慮して天部に4個のビオラの花を植えてもらったり、スポンジを貼った容器に最初から12個のビオラの花を植えて完成してもらったりしました。



高齢者施設では、出来上がったハンギングバスケットを見て嬉しさのあまり歌が出たり、日頃無口な方がよくお話しされて施設のスタッフの方をびっくりさせたりと、花の効用が出ているのを実感できました。



特別支援学校では、学校によっては殆どの生徒さんが車椅子で、生徒さん一人に先生が一人付くところがありました。日頃花に触れることのない生徒さんが花に触れている姿やしぐさを先生はとても嬉しそうに一コマ一コマ写真に納められていました。花を一生懸命植えている生徒さんの表情を見て、先生が「良い顔している、親御さんは嬉しいでしょう」と嬉しそうに言われた言葉が心に残りました。

障がいがあっても無くても花と関わってみんなで幸せになろう、という園芸がもたらす福祉効果を実感でき、今回もとても貴重な体験をさせて頂きました。



自分の手で作品を完成させるのは嬉しいです♪

完成したバスケットは、各施設に美しく飾られました！



## お正月飾りの苔玉づくり ■片江市民緑地グリーンメイトの会

《報告 緑のコーディネーター・中西秀則さん》

【日時】12月21日(木) 10:30~12:00

【場所】城南市民センター 実習室 【講師】井上妙子

【参加人数】11名(井上、魚谷、後藤、角銅、田中、大野、瀬戸口、小林、近藤、大下、中西)



12月21日10:30~12:00まで、日頃から活動のベースにしている城南市民センター内で苔玉研修会を実施しました。

井上さんが講師となり、準備から指導までして頂きました。

花壇づくりはしていても苔玉づくり初めての人も多く興味津々。材料は紅白のガーデンシクラメン。

形を整えてケト土で包んでハイゴケでおいししっかり糸をかける。実に計算された手法で実習室をことなく行い、久しぶりに目を輝かせながら作りました。



出来あがった作品の苔の部分の水につけてタップリ水をすわせ、しばらくあげて完成。作品の下敷きには、台風の被害にあった小石原焼の窯元から頂いたプレートに紅白の苔玉をのせて正月飾りが出来上がりました。

これを機会に会員それぞれが得意分野を生かして研修を積み、色んな講座が開催できたら、仲間の輪が広がるだろうと夢を語りあい、充実した研修会を終了しました。



紅白のガーデンシクラメン



楽しい研修でした♪



お正月の苔玉が完成しました



## 水源の里で「アジサイ植樹祭」 ■野河内往還の会

参加者募集！

《情報提供 野河内往還の会・與田(よだ)こずえさん》

【日時】3月18日(日) 9:00~14:00頃まで

【集合場所】野河内溪谷無料駐車場

【内容】アジサイ植樹



2016年6月に市民参加のワークショップとして、挿し木から始まった「アジサイプロジェクト」は、二回目の植樹祭を迎えます。アジサイ植樹祭に是非ご参加ください。お待ちしております！

- ・スコップ、クワ、軍手、タオルなどの準備をお願いいたします
- ・危険なところはありませんが、登山道を上って植樹するので、汚れても構わない服装や軽登山、しっかりしたスニーカーなどでお出ください。

※詳しくは、グリーンノート1月号(今月号)同封のチラシをご覧ください。  
あわせて、「野河内往還の会」のHPもご覧ください。

## 連載 地域の森・花づくり活動団体 ④ ～ボランティア募集～

連載4回目は『ボランティア募集』についてです。森・花づくり活動に興味はあるが、「いきなり会員になるのは不安」「どんな活動をしているか体験してみたい」という方に気軽に参加してもらう手段として、『ボランティア募集』をしてみたいかでしょうか。

今回は「あすみん」を利用した募集方法と、実際に「あすみん」を利用してボランティア募集をしている森づくり団体「ぐりーんぱんだ」の事例を紹介します。

福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」とは・・・  
NPOやボランティア活動をはじめとする様々な情報・交流の拠点となっています。

あすみんでボランティア募集をしたい場合・・・

まずは登録が必要となります。

登録に必要な書類はホームページからダウンロードできます(<http://www.fnvc.jp/registration>)。登録後、ボランティア募集の原稿を作成して、あすみに掲載を依頼します。

「登録書類やボランティア募集の原稿作成が大変そう」という場合、協会でも提出のお手伝いをしますので、興味のある方はお問合せください。

また、協会のホームページでもボランティア募集のページ作成を検討していきたいと思っています。

### 【事例紹介】ぐりーんぱんだ 《報告 緑のコーディネーター・坂本憲治さん》

私たちぐりーんぱんだは、七隈緑地の竹林整備を中心に活動しています。メンバーは、男性3名、女性8名の計11名で小学生から大人まで幅広いです。竹林整備では、竹の伐採、搬出など力仕事为中心です。夏期を除いて定期的に活動していますが、竹林が広いのでボランティアを募集して、一緒に汗を流しています。

#### ☆ボランティア募集方法の紹介

当団体では、主にあすみの「イベント・ボランティア募集」を利用しています。実際に学生さんや外国の方の申込みがありました。募集するときは、下記の内容を記入しています。

- ◆タイトル…活動内容がわかりやすいタイトルがおすすめです
- ◆写真…活動内容がわかる写真（活動中の写真）
- ◆目的・内容…活動の目的や内容
- ◆活動日時または、期間…1日のみ、毎週、毎月、期間など
- ◆場所…活動する場所、集合場所
- ◆募集人数…安全かつ目の行き届く人数
- ◆対象…小学生以上保護者同伴、大学生以上など
- ◆応募方法…電話、メール、FAX、往復はがき など
- ◆申し込み先、連絡先…団体名、代表者氏名、連絡先(携帯電話がおすすめ)
- ◆持って来る物…タオル、水筒、帽子、軍手など



現在募集中のページ（一部抜粋）↑  
<http://www.fnvc.jp/event/detail/511>

#### ☆活動団体の会員募集

ボランティアに参加した方には団体紹介チラシを配布し、活動希望者には継続して会員になっていたっています。竹林整備の他に「こども農園の畑作業」、「花の寄せ植え」、「絵本の読み聞かせ」などをおこなっているので好きな活動を選んで参加していただいています。



こども農園の畑作業



花の寄せ植え



絵本の読み聞かせ



# 福岡市植物園からのお知らせ



明けましておめでとうございます。福岡市植物園です。

冬の植物園では、スイセンやソシンロウバイが見頃を迎え、爽やかな香りにつつまれています。その他にもツバキやサザンカが、品種毎に春まで咲き続けます。

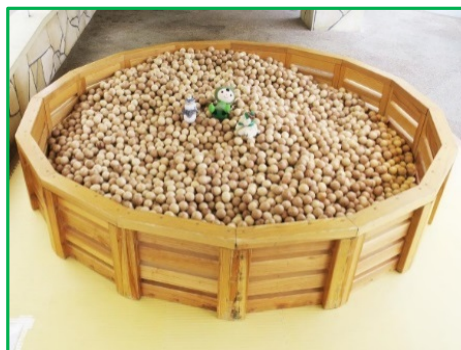
また、温室では大温室をぐるっと囲むように伸びたボーモンティア・グランディフローラが、ユリに似た大きな白い花を咲かせます。キョウチクトウ科のつる性の植物で、温室の2階全体を囲むようにつるが巻き付いています。「グランディフローラ」は、「大きく、きれいな花」という意味を持つように、花径が10センチ前後の大きな花を咲かせるのが特徴です。

また、温室ギャラリー室では、こどもたちの遊び場として、木製のボールを使ったボールプールが登場しました。園内を回った後、暖かい室内でゆっくり休憩することができます。

冬の植物園にも、ぜひお越しください。



ボーモンティア・グランディフローラ



木製のボールプール



## ○イベント

- ・植物画コンクール作品募集
- ・第20回福岡市植物園蘭展

11/1 (水) ~ 1/31 (水)  
3/20 (火) ~ 3/25 (日)

## ○展示会

- ・第22回植物画コンクール入賞作品展

2/24 (土) ~ 3/18 (日)

## ○講座・教室

- ・冬の庭木の管理と梅の花後のせん定
- ・かずら工芸
- ・多肉植物を育ててみよう



2/9 (金) 開催 (※切1/26 (金))  
2/11 (日) 開催 (※切1/28 (日))  
2/28 (水) 開催 (※切2/14 (水))

## ○観察会

- ・植物観察会 ~温室植物~
- ・旬の植物ガイド

2/10 (土) 開催 (※切1/27 (土))  
3/10 (土) 開催 (※切2/24 (土))

詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



## グリーンノートへの投稿をお待ちしています！

グリーンノート1月号は、いかがでしたか？  
皆さまの地域での活動、花情報、イベントの案内、会員募集、ご自身の「一人一花」報告など、グリーンノートへどんどん投稿してください♪

※投稿のしかたは、本紙1ページの「投稿記事のしかた」をご覧ください★



## (発行元/事務局)

(公財) 福岡市緑のまちづくり協会 ☆みどり課☆  
メールアドレス: [higotani.e@midorimachi.jp](mailto:higotani.e@midorimachi.jp)  
TEL: 822-5832 FAX: 822-5848

